

[久良岐能舞台]
令和6年度業務計画及び収支予算
 [株式会社シグマコミュニケーションズ]

- ※ 文中の事業欄において、
 ●：主催事業 ○：共催事業
 を示します。
- ※ 文中の達成指標欄において、
 □：定量的指標 ■：定性的指標
 を示します。

1 施設の概要

施設名	久良岐能舞台
所在地	横浜市磯子区横浜市磯子区岡村八丁目 21-7
構造・規模	木造平屋建て
敷地・延床面積	施設延床面積 341.66 m ² 、管理区域面積 4,581 m ²
開館日	昭和62年(1987年)10月6日

2 指定管理者

法人名	株式会社シグマコミュニケーションズ
所在地	東京都品川区大崎4丁目1番2号
代表者	代表取締役 村上雅弘
設立年月日	昭和61年(1986年)4月1日
指定期間	令和4年(2022年)4月1日から令和9年(2027年)3月31日まで
現指定管理者の 管理運営開始日	平成18年(2006年)9月

3 指定管理に係る業務方針 指定管理業務実施にあたっての方針

(1) 基本的な方針

久良岐能舞台は「能舞台」という性質から、あまり馴染みがなく、入りづらいイメージを持つ方が多くいらっしゃいます。古来より続く厳かで神聖な空気は保ちつつ、「敷居は下げずに、跨ぎやすく」という方針のもとに、多くの方に施設に興味を持っていただき、足を運んでいただけるよう管理運営を行ってまいります。“能楽等の古典芸能の普及と振興”を図り、“市民の能楽等の活動支援を行う”ことが当施設の使命であると考え、今期の提案書に示したビジョン(中期的イメージ)を実現するため、これまでの運営経験とノウハウを活かし、次の5つの方針で久良岐能舞台の管理運営に取り組めます。

1. 初心者、経験者を含めた幅広い層を対象とした講座を引き続き推進し、能楽の愛好者育成、普及振興を図ります。

当館では、能楽講座、囃子講座、日本舞踊基礎教室等の伝統芸能普及のための講座を行っておりま

す。伝統芸能愛好者は減少傾向にありますが、今後も引き続き講座を実施し、能楽愛好者の増加を目指します。また、本年度は「伝統芸能」を広く捉え、久良岐能舞台の特性を活かし、新たに「茶道教室」と「書道教室」を実施します。より幅広い世代の方々にご来館いただき、気軽にお稽古に臨んでいただけるような講座を実施いたします。

2. 子ども達が楽しめる鑑賞機会と伝統芸能を体験する機会を提供することで、次世代育成に取り組みます。

当館では、小学生を対象に狂言鑑賞教室を行っております。また、4歳からの能楽講座も実施することで、若いうちから伝統芸能に触れることで、とっつきにくいイメージをなくし、伝統芸能の面白さを感じていただくことで、次世代を担う若者への伝統芸能普及に努めます。

3. 久良岐能舞台のある地域自治会、社会福祉協議会及び利用者団体等と協働して久良岐まつりを継続して開催し、施設がより一層市民の共有財として愛されるようにします。

当館では、自治会や利用者団体等と協働し、久良岐能舞台の庭園を活用して「久良岐まつり」を行っております。より多くの市民に来館いただくことで、久良岐能舞台を身近に感じていただくことを目指し、地域の活性化にも貢献できるよう努めます。本年度は庭園の広場に仮設舞台を設置し、「薪能」の実施を検討しております。能楽の継承と地域活性化を図ります。

4. 庭園を含む施設の適切な保全管理を行うとともに、魅力的な環境、美観の維持に努めます。

当館は、自然環境に恵まれた美しい庭園があることも魅力の一つとなっております。美観を維持するとともに、安全管理に努めます。

5. 能楽以外の文化活動についても支援を行い、様々な市民が施設に訪れ、当施設が地域の文化的コモンズとなるよう努めます。

能楽をはじめとした伝統芸能に関するご利用を優先はしますが、それ以外での利用についても、市民の文化活動を促進するために、ご利用内容を伺ったうえで、貸し出しを行い、より多くの市民から愛される施設を目指します。

(2) 令和6年度の業務の方針

ア 全体について

これまで、「より多くの地域住民に親しまれる場所」を目指し、能楽だけに拘らず「敷居を下げず、またぎやすく」をモットーに幅広いジャンルの事業を行ってまいりました。その中で、能舞台+庭園の環境、そして季節感を考慮し、毎年人気のあるイベントが幾つか出来上がりました。そのイベントをベースにして新しい企画も考慮しながら、引き続き事業を実施してまいります。より多くの方に興味を持っていただき、来館者の増加に繋げ、地元の方々が愛着を持っていただける場所にいたします。

令和6年度は「伝統芸能」を広く捉え、幅広い年齢層の方にご来館いただけるよう新規事業を実施します。次世代を担う若者に能舞台を身近に感じていただくことで、高齢化による利用者・事業参加者の減少傾向を改善していけたらと考えております。

イ 使命1 文化芸術活動をはじめとする市民の活動の場になる

能楽等をはじめとした伝統芸能に関する活動はもちろん、演劇や撮影利用等、様々な市民の活動の受け皿となることを目指します。

ウ 使命2 文化・芸術の鑑賞の機会を提供する

上質で発信力のある事業を低廉な参加料金で開催し、文化・芸術の鑑賞の機会の増加に寄与します。

エ 使命3 次世代を担う人材を育む

小学生を対象とした「狂言鑑賞教室」の実施、「4歳からの能楽講座」を行い、伝統芸能に触れてもらうことで、次世代を担う人材の育成に取り組めます。

オ 使命4 地域のにぎわいを創出する

地域自治会や利用者団体等と協働で行っている「久良岐まつり」を実施し、地域のにぎわいづくりに貢献します。また、地域や近隣施設と連携し、にぎわいづくりに寄与できるよう様々な取り組みを共に検討してまいります。

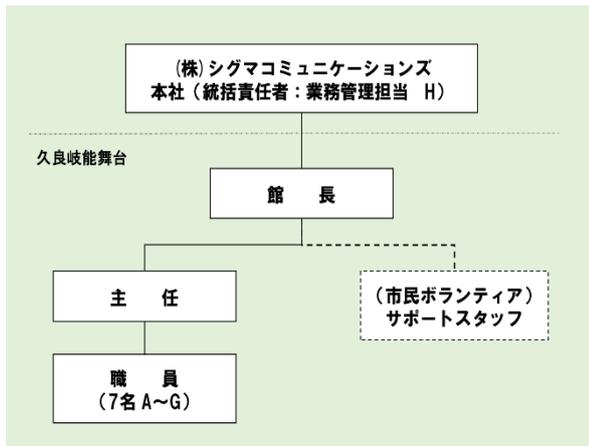
カ 使命5 利用者の視点に立ち、持続可能性を高める施設運営を行う

施設・庭園の美観を維持し、快適に利用できる環境をつくり、知名度向上のための広報活動に力を入れます。また、利用者の方々へのアンケートやヒアリング等を通じてご意見を集め、施設運営に反映させます。

キ 使命6 新型コロナウイルス感染症の影響を想定し、施設運営を継続する

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底し、お客様が安心してご利用いただける環境をご提供いたします。

4 運営組織の構造、人員配置



人員配置については、現場運営に最適な組織構造とし、基本的に全ての業務を現場で管理いたしますが、最終的な意思決定は本社統括責任者にて実施します。現場のスタッフについては統括管理責任者である館長を中心に、計9名のスタッフを配置します。職員 D~G のうち1名については本社で障害者雇用を行っている人物を配置し、障害を持つ方も働けるような環境を整えております。また、事業や庭園清掃を行うボランティアスタッフの協力も得て、管理運営を行ってまいります。

職名・職位等	人数	必要な職能・職務内容等
館長	1名	能楽等の伝統芸能の世界と業務上で関係を築く。現場管理責任者。
主任	1名	能舞台運営に精通している。運営業務責任者。
職員 A・B・C	3名	施設管理・広報業務・事業運営担当者。
職員 D・E・F・G	4名	施設管理・事業運営担当者。
職員 H	1名	本社統括責任者。業務管理担当者。(非常勤)

5 令和6年度の業務の取組

(1) 文化事業

令和6年度は能楽講座・日本舞踊基礎教室等の講座の実施と新たに「書道教室」と「茶道教室」を実施します。また、毎年ご好評をいただいている各事業につきましても引き続き実施してまいります。

(2) 集会や講演会利用への施設の提供

令和6年度は能楽等以外でのご利用のサポートも重点的に取組みます。

(3) 施設運営

令和6年度は施設の知名度向上を重点的に取組みます。

(4) 施設管理

令和6年度は施設内及び庭園の美観維持及び安全管理を重点的に取組みます。

(5) 収支

令和6年度は施設利用料の増加及び自主事業講座参加者の増加を重点的に取組みます。

(6) 各種計画書・報告書の作成及び業務評価

令和6年度はPDCAの確実な運用を重点的に取組みます。

(7) その他

令和6年度は利用者の声に耳を傾け、施設運営に反映することを重点的に取組みます。

※ 5 (1) ～ (7) の具体的な取組内容や指標は、指定管理業務計画表に記載します。

6 使命の指標の達成状況と重点的取組事項

(1) 使命1 幅広い市民に能、狂言その他の古典芸能を広める

ア 定量指標 (★は提案者が提案した指標) (実績は各年度終了後に記載)

通番	項目	R 4 実績	R 5 達成 指標	R 5 実績	R 6 実績	R 7 実績	R 8 達成 指標	R 8 実績
1	磯子区・南区・港南区の属性別総人口比に対する年齢別の事業参加者の比率	0～14歳：11% 15～64歳：46% 65歳以上：44%	0～14歳：5% 15～64歳：45% 65歳以上：50%				0～14歳：7% 15～64歳：48% 65歳以上：45%	
2	事業参加者数に対する初めて来館した人の数の割合	4.7割	4割				5割	
3	自主事業の実施回数	年間13回	年間8回				年間8回以上	
4	学校プログラムの実施校数(3校以上)	9校	3校以上				3校以上	

イ 定性指標 (★は提案者が提案した指標) (実績は各年度終了後に記載)

通番	項目	達成指標と各年度の実績	
1	事業参加者、子どもたちや学校の声(アンケートやインタビュー調査)	R 4 実績	実施 100%
		R 5 達成指標	アンケート実施 100%
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	アンケート実施 100%
		R 8 実績	
★ 2	能公演、狂言等の伝統芸能に関する事業に加え、より多くの市民に施設	R 4 実績	実施
		R 5 達成指標	幅広い事業を実施
		R 5 実績	

に來館いただき、施設そして古典芸能にも興味を持ってもらうよう、コンサート等の幅広い事業を実施する	R 6 実績	
	R 7 実績	
	R 8 達成指標	幅広い事業を実施し、多くの市民に來館いただく
	R 8 実績	

ウ 使命1を達成するために重点的に取り組む事項

能楽等の伝統芸能に触れたことのない方々に一度足を運んでいただき、二度三度と楽しみを求めて來館していただけるよう、様々な魅力的な伝統芸能の鑑賞等の機会を企画してまいります。

(2) 使命2 能楽等に携わる人材を育む

ア 定量指標 (★は提案者が提案した指標) (実績は各年度終了後に記載)

通番	項目	R 4 実績	R 5 達成 指標	R 5 実績	R 6 実績	R 7 実績	R 8 達成 指標	R 8 実績
1	能楽等の技術を学ぶ講座や愛好者の交流ができる事業数	9 講座	7 講座				7 講座 以上	
2	事業参加者数に対する継続的な事業参加者の割合 (アンケート集計)	7.6 割	7 割				8 割	
3	アンケート回収率	100%	100%				100%	

イ 定性指標 (★は提案者が提案した指標) (実績は各年度終了後に記載)

通番	項目	達成指標と各年度の実績	
1	近隣の能楽等を中心とした文化団体の状況を把握し、自主講座への勧誘や活動のサポートを行う	R 4 実績	状況把握に努めた (ヒアリング実施)
		R 5 達成指標	ヒアリングにて状況把握に努める。課題があれば解決のサポートを行う
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	ヒアリングにて状況把握に努める。課題があれば解決のサポートを行う
		R 8 実績	
★ 2	利用団体と活動場所を探している方の懸け橋となるよう、利用団体のメンバー募集等の支援を行う	R 4 実績	実施
		R 5 達成指標	HP へ募集情報を掲載する等、メンバー募集の支援を実施
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	HP へ募集情報を掲載する等、メンバー募集の支援を実施
		R 8 実績	

ウ 使命2を達成するために重点的に取り組む事項

久良岐能舞台においては伝統芸能の愛好者や鑑賞者の育成こそが最も大切な仕事であると考えています。古来より親しまれてきた芸能を 現代、そしてこの先の未来にも継承して

いくために、講座の実施や近隣小学校向けの伝統芸能に関する講座を実施し、愛好者の育成に力を入れてまいります。また、「伝統芸能」を広く捉え、新たに「書道教室」「茶道教室」の2つの講座をスタートします。幅広い年齢層の方に事業に参加いただくことを目指します。

(3) 使命3 能楽等をはじめとする市民の活動の場となる

ア 定量指標 (★は提案者が提案した指標) (実績は各年度終了後に記載)

通番	項目	R4 実績	R5 達成 指標	R5 実績	R6 実績	R7 実績	R8 達成 指標	R8 実績
1	総来場者数	11,160 人	15,000 人				20,000 人	
2	貸館利用率	能舞台： 55.3% 和室： 36.5% 茶室： 20.2%	能舞台： 45% 和室： 29% 茶室： 9%				能舞台： 55% 和室： 38% 茶室： 15%	
3	貸館利用の相談・広報支援件数	81件	10件				15件	

イ 定性指標 (★は提案者が提案した指標) (実績は各年度終了後に記載)

通番	項目	達成指標と各年度の実績	
1	利用者の状況についてヒアリングにて現状を把握し、発表の場の提供や団体参加者募集のサポート等を行う	R4実績	状況把握に努めた
		R5達成指標	ヒアリングにて状況把握に努め、課題解決のサポートを行う
		R5実績	
		R6実績	
		R7実績	
		R8達成指標	ヒアリングにて状況把握に努め、課題解決のサポートを行う
★ 2	幅広い利用目的でご利用いただけるということをアピールし、多くの市	R4実績	実施
		R5達成指標	多くの市民にご利用いただけるよう、広報活動を実施
		R5実績	
		R6実績	

民にご利用いただける環境を提供	R 7 実績	
	R 8 達成指標	多くの市民にご利用いただけるよう、広報活動を実施
	R 8 実績	

ウ 使命3を達成するために重点的に取り組む事項

能楽等、古典芸能での利用を優先としますが、その他の目的での利用についても、能舞台の利用ルールを遵守していただいたうえで貸し出しをいたします。門戸を広げることで、市民の様々な文化芸術活動の支援をいたします。SNS やチラシを使ってアピールし、貸館利用促進につなげます。また、活動の場所を探している方には積極的にお声がけし、市民の文化芸術活動の拠点となることを目指します。

(4) 使命4 文化芸術を媒介として地域の力を結びつける

ア 定量指標 (★は提案者が提案した指標) (実績は各年度終了後に記載)

通番	項目	R 4 実績	R 5 達成 指標	R 5 実績	R 6 実績	R 7 実績	R 8 達成 指標	R 8 実績
1	地域の施設・団体等と共催・連携して実施する事業数	1件	1件以上				2件以上	
2	事業参加者数に対する磯子区・南区・港南区在住者の参加者数の割合(アンケート集計)	49.3%	30%				40%	
3	アンケート回収率	79.5%	55%				60%	

イ 定性指標 (★は提案者が提案した指標) (実績は各年度終了後に記載)

通番	項目	達成指標と各年度の実績	
1	地域の施設・団体等との連携状況のレポート	R 4 実績	実施
		R 5 達成指標	近隣施設や団体等との連携を図る
		R 5 実績	

		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	近隣施設や団体等との連携を図る
		R 8 実績	
2	連携したことによる地域の声（インタビュー調査）	R 4 実績	ヒアリング実施
		R 5 達成指標	ヒアリング実施。満足度 90%以上
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	ヒアリング実施。満足度 90%以上
		R 8 実績	
3 ★	地域の様々な団体や施設と連携し、事業の共催や、地域コミュニティの催しに積極的に参加することで、地域の文化芸術振興を推進	R 4 実績	実施
		R 5 達成指標	連携事業を 1 件以上実施
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	連携事業を 1 件以上実施
		R 8 実績	

ウ 使命 4 を達成するために重点的に取り組む事項

地域の施設や団体と連携し、公共施設として地域活性化のための活動を推進してまいります。施設が地域コミュニティのベースとなり、文化芸術活動を活発に行える環境をつくることで、人材育成や地域イメージの向上に取り組めます。

令和 6 年度においては、毎年自治会と連携して開催している久良岐まつりにて、薪能の実施を検討しております。公園管理者と連携し、能楽愛好者に大変人気な薪能を実施することで、より多くの方に久良岐能舞台にお越しいただき、当施設の付加価値向上に貢献したいと考えております。

(5) 使命5 持続可能性を高める施設運営を行う

ア 定量指標 (★は提案者が提案した指標) (実績は各年度終了後に記載)

通番	項目	R 4 実績	R 5 達成 指標	R 5 実績	R 6 実績	R 7 実績	R 8 達成 指標	R 8 実績
1	施設の管理瑕疵 に起因する事故 件数	0件	0件				0件	
2	法定点検等の実 施率	100%	100%				100%	
3	修繕費予算の執 行率	28%	90%以上				90%以上	
4	自主的な収入を 得るための取組 と目標額	2,513,6 07円	25万円 以上				25万円 以上	

イ 定性指標 (★は提案者が提案した指標) (実績は各年度終了後に記載)

通番	項目	達成指標と各年度の実績	
1	能舞台、能装束、庭 園等の適切な保 存・管理	R 4 実績	実施
		R 5 達成指標	適切な管理を実施。管理不備による事故数 0
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	適切な管理を実施。管理不備による事故数 0
2	施設の使いやすさ や快適さについて のヒアリング (ア ンケートやインタ ビュー調査)	R 4 実績	実施
		R 5 達成指標	アンケート実施。満足度 90%以上
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	アンケート実施。満足度 90%以上
3	管理運営費推移の 要因分析	R 4 実績	毎月実施
		R 5 達成指標	毎月管理運営費推移の要因分析を行い、収支バランスの改善を図る
		R 5 実績	
		R 6 実績	

		R 7 実績	
		R 8 達成指標	毎月管理運営費推移の要因分析を行い、収支バランスの改善を図る
		R 8 実績	
4 ★	事故が起こらないように予防措置を行い、小破修繕は自ら行い、経費削減・施設や設備の長寿命化を図る	R 4 実績	実施
		R 5 達成指標	予防措置の視点で運営を行い、小破修繕は自ら行い、経費削減と施設・設備の長寿命化を図る
		R 5 実績	
		R 6 実績	
		R 7 実績	
		R 8 達成指標	予防措置の視点で運営を行い、小破修繕は自ら行い、経費削減と施設・設備の長寿命化を図る
		R 8 実績	

ウ 使命5を達成するために重点的に取り組む事項

歴史ある施設なので、老朽化に伴い、小破修繕等は度々発生しますが、日常点検や定期点検により、最小限にとどめ、安心・安全にご利用いただくとともに、魅力的な美しい環境を維持してまいります。また、安定的な運営を行うため、「無駄を省くが無理をしない」運営を目指します。

令和6年度 「久良岐能舞台」 収支予算書及び報告書

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	26,656,155		26,656,155		26,656,155	横浜市より
利用料金収入	4,355,000		4,355,000		4,355,000	
自主事業収入	7,641,000		7,641,000		7,641,000	自主事業参加料、講座受講料、等
雑入	262,000	0	262,000	0	262,000	
印刷代	0		0		0	コピー代金
自動販売機手数料	0		0		0	自動販売機手数料
その他(物販収入・助成金)	262,000		262,000		262,000	物販売上、助成金等
収入合計	38,914,155	0	38,914,155	0	38,914,155	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	18,990,000	0	18,990,000	0	18,990,000	
給与・賃金	16,680,000		16,680,000		16,680,000	
社会保険料	1,440,000		1,440,000		1,440,000	
通勤手当	840,000		840,000		840,000	
健康診断費	30,000		30,000		30,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	該当なし
退職給付引当金繰入額	0		0		0	該当なし
事務費	3,421,155	0	3,421,155	0	3,421,155	
旅費	300,000		300,000		300,000	
消耗品費	1,380,155		1,380,155		1,380,155	コピー用紙・事務用品・コピー機消耗品・等
会議随費	50,000		50,000		50,000	
印刷製本費	165,000		165,000		165,000	チラシ・チケット・パンフレット・封筒等印刷費
通信費	420,000		420,000		420,000	NTT・日本郵便・宅配便
使用料及び賃借料	5,000	0	5,000	0	5,000	
横浜市への支払分	5,000		5,000		5,000	物販目的外使用料、ドリンクコーナー目的外使用料
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	0	100,000	
図書購入費	10,000		10,000		10,000	参考図書
施設賠償責任保険	95,000		95,000		95,000	賠償責任保険
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	能楽研修
振込手数料	150,000		150,000		150,000	銀行振込手数料
リース料	120,000		120,000		120,000	AED
手数料	301,000		301,000		301,000	広告宣伝費等、ボランティア保険、粗大ごみ回収等
地域協力費	275,000		275,000		275,000	自治会費、地域行事参加費等
事業費	9,810,000	0	9,810,000	0	9,810,000	
自主事業費	9,810,000		9,810,000		9,810,000	
管理費	2,440,000	0	2,440,000	0	2,440,000	
光熱水費	1,170,000	0	1,170,000	0	1,170,000	
電気料金	1,117,000		1,117,000		1,117,000	
ガス料金	0		0	0	0	
水道料金	53,000		53,000		53,000	
清掃費	88,000		88,000		88,000	庭園清掃用具購入費、専門清掃委託費
修繕費	480,000		480,000		480,000	各種小規模修繕費
機械警備費	432,000		432,000		432,000	警備会社委託費
設備保全費	270,000	0	270,000	0	270,000	
空調衛生設備保守	240,000		240,000		240,000	設備保守会社委託費
消防設備保守	0		0		0	同上
電気設備保守	0		0		0	同上・館内蛍光灯・舞台照明ランプ・舞台用フィルター等
害虫駆除清掃保守	30,000		30,000		30,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	0		0		0	
共益費	0		0		0	
公租公課	2,645,000	0	2,645,000	0	2,645,000	
事業所税	250,000		250,000		250,000	
消費税	2,135,000		2,135,000		2,135,000	
印紙税	0		0	0	0	
その他()	260,000		260,000		260,000	ゴミゼロ回収
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	1,608,000	0	1,608,000	0	1,608,000	
本部分	1,608,000		1,608,000		1,608,000	一般管理費配賦額
当該施設分			0		0	
支出合計	38,914,155	0	38,914,155	0	38,914,155	
差引	0	0	0	0	0	